



移住+子育て= 恵那っていいね

「子どもの冒険遊び場なかのほうプレーパーク」(中野方町)で遊ぶ子どもたち他



移住先に求める子育て環境

若い世代や子育て世代が移住を検討する際、子育て環境は大きな判断材料になります。特に重視されるのは、こども園などに安心して子どもを預けられるか、医療機関が身近にあり、困ったときにすぐ相談できる体制があるかといった日常生活に直結する点です。

また、子どもが成長していく中で、教育環境も重要です。地域と連携した学び、子ども一人一人に目が届く環境は地方ならではの魅力です。加えて、広い庭や公園で遊べる場所が身近にあることは、「のびのびと子育てができる」という安心感につながります。

一方で、移住先での子育てに不安を感じる理由として多いのが、移住先に知り合いがないことです。知らない場所、孤立せずに子育てができるか、周囲に頼れる人や相談できる場があるかは、定住を考える上でも、重要視されます。

そんな不安がある中、移住先に地域で子どもを見守る文化があることや、子育て世代同士の交流がしやすいことなどは、数字では見えにくいものの、移住者にとって大きな支えになります。

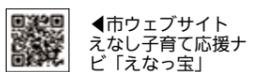
「子どもをのびのび育てたい」「安心して子育てができる環境で暮らしたい」、そんな思いから、近年、地方への移住を選ぶ若い世代が増えています。

私たちが暮らす恵那には、地域の特徴を生かした保育・教育環境、豊かな自然環境、地域で子どもを見守る文化など、子育て世代にとって魅力的な要素がたくさんあります。今回の特集では、子育て世代の声から恵那市の子育て環境を考えます。日々の暮らしの中にある「当たり前の良さ」を、改めて見つめ直してみませんか。

☎ 移住定住推進室 ☎ 26-6811、子育て支援課 ☎ 26-6820



◀移住情報サイト
グッドローカルえな



◀市ウェブサイト
えなし子育て応援ナビ「えなっ宝」



子育て真っ最中 4人のママたちの本音

現在、生後6カ月の子どもの子育て中のママたちに集ってもらい、恵那での子育てについて、日頃感じていることを話してもらいました。

(写真左から)
大井町 杉山 誌保美さん・渚さん
三郷町 村瀬 歩実さん・叶彩さん
長島町 河村 悠理奈さん・知華さん
三郷町 石田 佳奈さん・一真さん



移住+子育てを実現！ 島さん家族の本音

令和6年4月に名古屋市から家族3人で移住。移住を決めたきっかけは、「庭文庫（笠置町）」を訪れた時に見た木曾川と山々の美しい景色でした。その豊かな自然環境の中で、生後2カ月で当時寝つきがよくなかった碧伊さんがすやすやと昼寝をし、家族で癒やしの時間を過ごせたことが、心に残っています。

移住後の暮らしぶりや感じたことなどを教えてもらいました。

笠置町 島大毅さん・早紀さん・碧伊さん

「子育てサロンが出会いの場」
石田 子どもが4カ月の頃に「ねんね期ママのサロン」に参加して、知り合いができました。こども元気がプラザは、いつでも気軽に利用できるのでよく利用しています。
杉山 「ねんね期ママのサロン」は同じ月齢の子やその親に会えるからいいですね。ちょっとした悩みを話せるし。
村瀬 助産師さんからのアドバイスを受けて、赤ちゃんとの触れ合い遊びを教わってもらったりできて、とても良かったです。
河村 教室などがあることで外に出る機会になるし、人とのつながりもできるので、良かったなと思います。
「さまざまな支援があって安心」
村瀬 私は「ベビー用品の宅配」を利用しました。ベビー用品をいただくだけでなく、配達してくださった見守り支援員さんからアドバイスももらえて心強かったです。
河村 結果的に利用はしなかったのですが、出産費用が無償になるというのを事前に聞いていたのでも、安心して出産することができました。
石田 私は訪問型の「産後ケア」を利用しました。助産師さんに自宅に来てもらい、体重の増え方や母乳育児のことを相談できたので



加えて、いい思い出になりました。
た。家族で参
加でき、いい
思い出になり
ました。

「近所の存在が心強い」
都会と比べると近所付き合いがとて濃いです。でもそれが本当にありがたいです。前に住んでいたところでは隣人と顔を合わせてもあいさつをする程度でしたが、恵那ではお互いの存在を気にかけて声をかけ合うことが日常です。地域の行事など、一緒に過ごす時間があるからこそ生まれる関係がとて心地良く感じます。
昨年の蘇原神社の例大祭では、家族で笛に挑戦させてもらいました。
恵那で2年近く暮らしてみても、とても暮らしやすいところだなというのが率直な感想です。私たちが住む笠置町は、田園風景が広がるのどかなところですが、少し車を走らせれば、すぐ市街地に行けます。そこには大型店がいくつもあって大抵のものはそろいます。子ども用品を取り扱う店舗もたくさんあるので、助かっています。
二人とも働いているので、子どもはこども園に通っています。園では季節の行事をたくさん取り入れていて、さらに幼い頃から地域の自然や文化に触れる機会もあつて、とてもいいと思います。
また、園で知り合った移住者の方が声をかけてくださり、一緒にみそ作りをしました。そうやってつながりができるのもうれしいですね。
まだ利用したことはないですが、市内には病児保育所もあるので、両方の実家が遠い私たちにとっては、とても心強いです。

安心でした。
杉山 私は「エンジェルヘルパー」を利用して、家事や育児を手伝ってもらいました。産後に利用できてとても助かりました。
河村 えなえるは買物ついでに寄れて、赤ちゃんの体重測定ができるので、こういう場所があるのがあるのがいいです。近くに公園があるのもいいですね。恵那は子育てのサービスが充実しているのでも、安心して子育てができると思います。
「こんなサービスあったらいいな」
河村 自宅保育をする人へさまざまなお知らせを届けてもらえたら安心できるかなと思います。
杉山 誰でもおむつ替えができる個室のベビールームがあるといいなと思います。
河村 ベビールームに赤ちゃん用の体重計が置いてあると助かります。また、ベビールームがどこにあるかをまとめたパンフレットがあると便利です。

ママたちを集ってもらい、話を聞いていると、子どもたちも同じように大集合♪



家の庭先で外遊びも楽しめるよ！



「恵那での子育て」
二人とも働いているので、子どもはこども園に通っています。園では季節の行事をたくさん取り入れていて、さらに幼い頃から地域の自然や文化に触れる機会もあつて、とてもいいと思います。
また、園で知り合った移住者の方が声をかけてくださり、一緒にみそ作りをしました。そうやってつながりができるのもうれしいですね。
まだ利用したことはないですが、市内には病児保育所もあるので、両方の実家が遠い私たちにとっては、とても心強いです。

18歳までの子育て支援情報は、市ウェブサイトか、子育てガイドブックを確認ください！

▲市ウェブサイト子育てガイドブックのページ

子育て支援課 26-6820

全4〜6回の講座を年1回開催

- 開催回数

「スマイルアッププログラム」
0歳の子どもの育てるママ、1歳〜3歳の子どもの育てるママを対象にした講座です。子どもと一緒に手遊びをしたり、ママ同士で子育ての悩みを話し合ったりします。



「ねんね期ママのサロン」
生後4カ月頃までの赤ちゃんを育てているママたちが集まり、自分の体を動かしたり、赤ちゃんのおもちゃを作ったりしながら話をする場です。

- 内容
- ストレッチ、バランスボール、ベビーマッサージ、離乳食相談会、お昼寝アートなど
- 開催回数
- 月2回程度

「エンジェルヘルパー」
出産予定日4週間前の方、0歳〜小学生以下の子どもがいる家庭にヘルパーが訪問し、家事やおむつ替えなどの支援を行います。

「見守り支援員ベビー用品宅配事業」
紙おむつなどのベビー用品の宅配を兼ねて、見守り支援員が産後の家庭を訪問します。

- 宅配回数
- 生後3カ月頃と6カ月頃の2回

「産後ケア」
出産後も安心して子育てできるように、心身のケアや育児のサポートが受けられます。宿泊・日帰り・訪問型の三つの中から選べます。

- 内容
- 授乳や沐浴のアドバイス、育児相談、産後のママの心と体のケア
- 利用回数
- 最大7日まで



主な子育て支援

詳しくは、子育て支援課へ気軽に問い合わせください

▲子育て支援課 田口保健師